

教育目標：**すすんで学ぶ子ども** **協力して責任を果たす子ども** **健康で心豊かな子ども（重点目標）**



地域運営学校（コミュニティ・スクール）

七小だより



八王子市立
第七小学校
令和8年(2026年)
6月30日(火)

あなたの心を
あるけるまも。
八王子

令和7年度八王子市学校保健会学校保健 **優良校**
令和6年度八王子市学校保健会学校保健 **努力校**

八王子 いのちの大切さをともに考える日

校長 ●●●●

八王子市内の公立小中学校では、4年前より「八王子 いのちの大切さをともに考える日」を設定しています。命の大切さを全校児童が考える日です。

「これから全校朝会を始めます。」

令和8年6月8日・月曜日、午前8時20分、オンラインでの全校朝会を始めました。今回は校長室から配信しました。

学校長による講話から始まりました。絵本「わたしのいもうと（松谷みよ子：文 味戸ケイコ：絵）」を読みました。

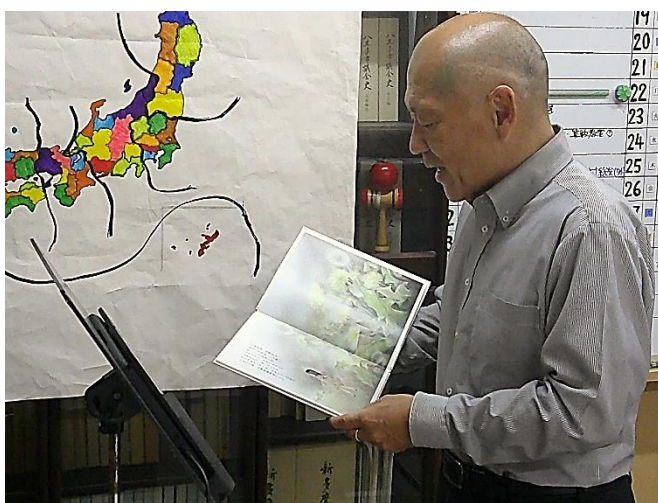
- みんなには「いいところ」がたくさんあること
- 命は一度失うと取り返すことができないこと
だからこそ命はかけがえのないものであること
- 今の自分の命は受け継がれてきたものであること
- 命は自分だけのものではないこと
つながっているものであるということ
- 自分はたった一人で生きているのではないこと
他者と共に生きている存在であるということ 等

上記の内容を子供たちに分かりやすい言葉で伝えました。特に「言葉の大切」について触れました。

「一度、口から出た言葉は、二度と取り返すことができません。」

「心配なこと、不安なこと、迷っていることなどがある時は、周りの人に相談しよう。友達、お家の人、学校の先生、おじいちゃん・おばあちゃん、地域の方々など、誰でもいいのです。」

「みんなの周りにいる人たちは、みんなの味方です。」



れあいメッセージ」を作成しました（右：写真）。

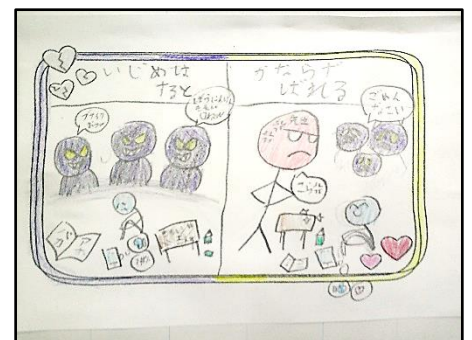
第七小学校では6月、11月、2月を「ふれあい月間」として、特に「いじめ防止強化月間」に指定しています。

第七小学校は保護者の方々と連携し「いじめは絶対に許さない」というメッセージを子供たちに発信し続けます。

第七小学校では様々な機会を通じて「いじめは絶対に許さない」という強いメッセージを全校児童に発信しています。

全校児童への「アンケート」調査の実施、気になる児童と学級担任等の面談、家庭への連絡、4・5・6年生の全児童はスクールカウンセラーとの面談も行っています。いじめの未然防止、早期発見、迅速な対応に取り組んでいます。

また「いじめを許さない」「大人に相談する」「いじめを見たらすぐ大人に知らせる」等の思いを児童自身の「メッセージ（ニックネームも可）」として「ふ



先生クイズ！ 児童集会



第七小学校の特色ある教育活動として「児童集会」があります。毎週木曜日（原則）に児童集会を行っています。

5月21日・木曜日の児童集会は「先生クイズ」でした。シルエットを通して見える「ある先生」を当てます。

「私はディズニーランドが好きです。」
「私は小さい頃水泳を習っていました」



その先生に関わるヒントを出します。そのヒントやシルエットに映る先生の姿を「ある先生」を当てます。体育館は大いに盛り上がります。

「正解は…。〇〇先生です！」

正解を聞く前に一瞬だけ会場が静かになります。正解が発表されると、大歓声が沸き起こります。すごく楽しい集会でした。どうもありがとう。



レンジャーランド！ 体力向上の取組



第七小学校では子供たちの体力向上を目指す取組の一つとして「レンジャーランド」を実施しています。

運動委員の子供たちが中心となる活動です。中休み・昼休みになると体育館に様々なエリアを準備します。「しっぽ取りエリア」「綱引きエリア」「ラダーエリア」です。

毎年6月に実施している「体力テスト」の結果を分析します。第七小学校の子供たちの課題となる項目（筋力や敏捷性及びそれらに関わる体の使い方に慣れる）をあげ、課題解決できるための運動に、楽しく取組めるように工夫しています。

第七小学校は、どの子供たちにも運動する楽しさを味わわせたいと考えています。



安全教室！ 八王子警察署・交通安全協会



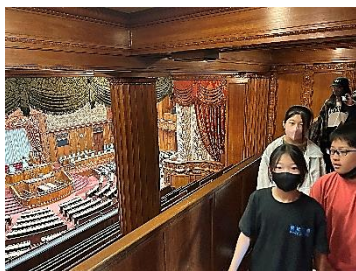
5月26日・火曜日、八王子警察署員の方々、交通安全協会の方々を講師としてお招きし、「自転車安全運転免許による自転車安全教室」を行いました。3年生が対象です。

多目的室での映像を見ながらの講習、校庭では実際に自転車に乗りながらの実技講習を受けました。

多目的室での学習では、子供たちは交通ルールやマナーを学びました。講習の最後には試験もありました。子供たちは自信满满に取り組んでいました。素晴らしいです。

校庭では、自転車に乗る時の注意、ブレーキのかけ方、歩道や車道の走り方など、通学路や地域の道路を走る時に気を付けることを丁寧に指導していただきました。自転車は便利な乗り物です。みんなが交通ルールやマナーを守ることで、自転車を安全に運転することができるのです。

都内見学！ 国会議事堂・科学技術館



5月26日・火曜日、6年生が社会科見学に出かけました。国会議事堂（参議院）と科学技術館を見学しました。
テレビ等で見たことのある本会議場に見ると、ワクワクドキドキしてきました。昼食は北の丸公園でとりました。科学技術館には体験コーナーがたくさんありました。楽しい一日でした。



プール注水！ 水泳学習



5月27日・水曜日、第七小学校では水泳指導のためのプール注水を行いました。プール清掃（専門業者）、水泳指導のための準備（教職員）も終了し、いよいよプールに水を入れる日が来ました。

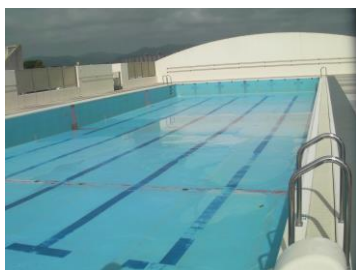
プール清掃を終えると、しばらくの間、プールを乾燥させます。日光消毒です。頃合いを見計らって、プールに水を入れます。

プールに少しずつ水が溜まり始めます。プールの床に少しずつ水が溜まります。透明で透き通っています。

「きれいですね。」

「早く水泳学習を始めたいですね。」

水泳指導は6月8日・月曜日から始まりました。今年も安全、安心、楽しい水泳学習を目指します。



あいさつ運動！ 児童代表委員会・たてわり班活動



第七小学校では毎学期、あいさつ運動を行っています。児童代表委員会が中心となり行っています。

午前8時、校舎前に子供たちが整列します。

「おはようございます！」

元気な声が校舎や校庭に響きます。第七小学校のあいさつ運動は、たてわり班で行います。1年生から6年生まで、みんなで挨拶をします。登校する第七小学校の仲間たちに声をかけます。

「おはようございます！」

「おはようございまーす！！」

挨拶を返す子供たちの声を聞くと一日のスタートが気持ちよくなります。



体育祭・体育大会！ 小中連携・小中一貫教育



5月30日・土曜日、第六中学校・第七中学校で体育祭・体育大会が行われました。天候にも恵まれ、絶好の運動日和でした。

中学生は迫力が違います。体も大きく、スピードもあります。

第七小学校の卒業生の活躍がまぶしかったです。

機械操作！ 水泳指導・教員



6月1日・月曜日、プールのある屋上で、プール機械操作講習会を行いました。

水泳指導担当の先生が機械室の機械操作の手順について丁寧に説明しました。プールのシャワーの使い方、腰洗い場の薬品の投入等についても説明しました。

どの学年・学級の先生方が水泳指導を行っても、同じように機械を操作し、正確に薬品を投入することができる、それが重要です。

今年も安全、安心、楽しい水泳学習を目指します。



税金とは何か！ 租税教室

第七小学校では毎年、6年生を対象に租税教室を実施しています。

税理士さんを講師として迎え「税金」について学習します。

税金とは何か。知っているようで、意外と知らないことが多いです。

「学校は、税金で作られている？」

「電柱は、税金で作られている？」

「高尾山のケーブルカーは？」

「東京スカイツリーは？」

など、子供たちが楽しく租税の学習に取り組めるように様々な工夫をしてくださっています。ありがとうございます。

「税金」とは何か。みんな、分かったかな。



市役所見学！ 八王子市役所



6月4日・木曜日、3年生が市役所見学に出かけました。第七小学校から八王子市役所まで歩いて向かいました。平坦な道ですが、距離は意外と長く感じました。市役所では実際に働いている職員の方々の後ろを歩いたり、庁舎同士をつなげる空中渡り廊下を歩いたりしました。窓から見える景色が、それぞれ違っていました。最後は、本会議場を見学しました。八王子市の様々なことを決める場所です。子供たちは厳かな雰囲気緊張しているようでした。普段は見ることのできない場所も見学させていただきました。

体力テスト！ 異学年交流・キャリア教育



第七小学校では毎年、6月上旬に体力テストを実施しています。上学年と下学年でペアを組む、異学年交流の取り組みでもあります。

1・6年生、2・5年生、3・4年生でそれぞれペアを組みます。

「長座体前屈は、息をはきながらやるとうまくいくよ。」

「反復横跳びは、できるだけリズムカルに動くと、速くなるよ。」

上学年が下学年にアドバイスをすることもあります。まさに異学年交流です。また下学年の記録を記入するのも上学年の役目です。自分たちも学年が下の頃、上の学年のお兄さんやお姉さんに手伝ってもらっていました。これはキャリア教育であり第七小学校の伝統でもあるのです。



日光勤番！ とんとんむかし語り部の会



第七小学校では地域との連携をずっと継続してしています。「とんとんむかし語り部の会」の方々は毎月、定期的に「むかし語り」をしてくださっています。6月10日・水曜日は、6年生に向けて「むかし語り」を行っていただきました。「八王子千人同心 日光勤番」について話していただきました。6年生は、6月14日・日曜日から日光移動教室へ出かけました。八王子市と関係の深い、日光について語るのは、まさにグッドタイミングでした。語り部の方々は、全ての物語を暗記されています。子供たちの表情やクラスの雰囲気を感じながら声の抑揚、身振り手ぶりなどで、子供たちに語りかけます。素晴らしいです。



はちおうじっ子を育てる！ 青少対



6月10日・水曜日、午後6時30分から、第七小学校の多目的室にて「青少対策第七地区委員会 総会」を行いました。第五小学校、山田小学校、第七小学校、第七中学校の校長・副校長の他に、PTA、民生・児童委員、各町会長等が参加されました。主な議題は以下の通りです。

- 令和7年度活動報告、収支・監査報告
- 令和8年度活動計画、予算
- 令和8年度役員・委員 等



クリーン活動、地区巡回活動（夜間）、標語コンテスト等も、青少対が主になって実施しています。

青少対は、様々な場面で活躍されています。皆様、ありがとうございます。



絵本を読む！ 読み聞かせ



第七小学校では毎週水曜日の朝学習に朝読書・読み聞かせ、とんとんむかし語り部の会等の活動を行っています。6月10日・水曜日は、3・4年生、さくら学級で読み聞かせを行いました。

現役の実保護者、卒業生の保護者、地域の方々等、子供たちのことが大好きな方々ばかりです。子供たちも読み聞かせが大好きです。



安全指導日！ オンライン



第七小学校では毎月第一水曜日(原則)を安全指導日としています。

安全指導は生活指導担当の先生がオンラインで行います。

「休み時間は、校舎の中を走り回って良い。○? ×?」

「休み時間は、トランプ、タブレットなど、勝手に使って良い。○? ×?」

「雨の日も、校庭で運動したり、遊んだりして良い。○? ×?」

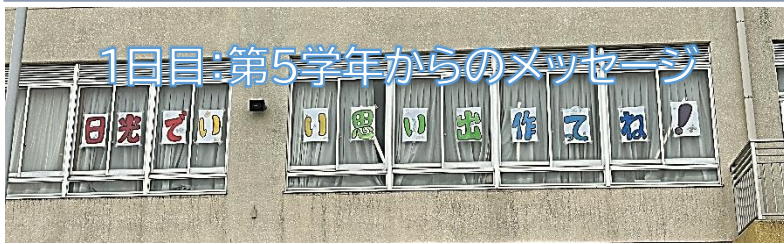
子供たちが興味関心を抱きやすいクイズ形式で引き付けます。

第七小学校の子供たちが毎日、安全に、安心して、楽しい学校生活を送ることが一番嬉しいことです。

休み時間や雨の日は、どのように過ごすことが良いかな。



写真で見る思い出！ 日光移動教室



1日目:第5学年からのメッセージ

6月14日・日曜日から6月16日・火曜日までの2泊3日間、第6学年の子供たちが日光移動教室に行きました。楽しい思い出をたくさん作ることができました。

予定していた計画を全て行うことができました。保護者の皆様、朝早くの見送り、日光移動教室に関わる準備など、ありがとうございました。感謝いたします。



1日目:日光江戸村



1日目:日光東照宮



1日目:日光彫り



2日目:光徳牧場
アイスクリーム



2日目:戦場ヶ原
ハイキング



2日目:中禅寺湖
遊覧船



宿舎:食事風景



2日目:
華嚴の滝



3日目:宇都宮餃子館



3日目:三本松



2日目:お土産タイム



2日目:源泉



3日目:大谷資料館

力強い応援団！ 学校運営協議会



- 議事・熟議等が終了後、学校運営協議会委員の皆さんと一緒に映像を見ながら日光移動教室の様子を振り返りました。
今回の日光移動教室へは、学校長の代わりに副校長先生が付き添いました。今回は副校長が写真を見ながらいろいろなエピソードについて説明しました。副校長先生の語りがすごく楽しく、笑い声が絶えませんでした。

6月19日・金曜日、午後5時から第3回学校運営協議会を開催いたしました。主な議事は以下の通りです。

- 令和8年度 学校だより 7月号 (八王子 いのちの大切さをともに考える日) 巻頭言
- 七小校長室だより (令和8年6月16日・火) 第41・42・43・44号
- 令和8年度 ふれあい月間 (いじめ防止強化月間)、ふれあいメッセージ等
- 令和8年度 体力テスト
- 令和8年度 水泳指導について

早めの相談を！ スクールカウンセラー

ワールドカップを観戦してお気に入りのチームが勝つと思わず歓声が出てしまいます。また、残念な結果で悔しい気持ちになったり不甲斐ない試合で怒りが沸くこともあります。プロのプレイを観戦して観客として感情を外に出して、その感情を発散できたり気持ちを共有できることは、悔しさを味わうことも含めてスポーツの楽しみです。

スポーツから話題が飛びますが、日常生活で抱える感情にはネガティブなものもあります。親の多忙などで子供がしんどくなっている気持ち、寂しさを堪えて我慢している気持ち、意地悪からの理不尽な悔しさなど、大人でも対処が難しい感情は、子供自身にも沸き起こることがあります。近年の子育て環境では、子供にネガティブな感情を表に出すことを我慢させてしまいがちな状況が増えているように思われます。自分で整理しきれない感情を抱え続けることは負のエネルギーを抱えているとほぼ同義です。それらの心への影響はその時には我慢できているように見えていても長い時間を経てからメンタルヘルスの不調となって現れてくるのが少なくありません。特に、「聞き分けの良い子」ほど上手に我慢していて素直な気持ちを出するのは苦手ということもありがちで、我が子が理解できない行動をとった時に大人は戸惑ってしまいがちです。

実際のカウンセリングは、問題が複雑になってから相談が始まることが多いですが、やはり少しでも早めに相談をはじめることが問題の複雑化を避けられます。子育てや学校のことに保護者自身が気掛かりになっていること、子供の気になる行動など、少しでも気になることがありましたら早めのご相談をおすすめしています。

